

様式第23号（第5条関係）

令和 5 年 3 月 31 日

笠岡市長 殿

所在地	笠岡市神島4136
協議会名	神島まちづくり協議会
協議会長名	会長 長鋪幸志

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）  
変更申請書（兼）実績報告書

令和 4 年 4 月 1 日付け笠岡市指令協第 37 号で交付決定を受けた交付金について、次のとおり交付額の変更を申請します。併せて、次のとおり活動が完了したので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第5条の規定により関係書類を添えて報告します。

記

1 変更交付申請額 298,865 円  
(交付金決算額)

[内訳]

(単位：円)

交付決定額 ①	変更交付申請額（交付金決算額）		返還額 ④
	当該年度支出額 ②	次年度繰越額 ③	
332,000	298,865	0	33,135

2 交付金が減額変更になった理由

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、親子ふれあいサロンの活動が思うように活動できなかった。

【添付書類】

- (1) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書（様式第24号）
- (2) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書  
(様式第25号又は様式第25号の1)
- (3) 支払書類（レシート等）の原本（活動ごとに取りまとめたもの）
- (4) 事業の実施状況がわかる写真及び成果品
- (5) その他参考となる書類

様式第24号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書

協議会名 神島まちづくり協議会

活動No	1
活動名	「えひめAI」の普及・利用促進
前年からの繰越金	

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	家庭から排水される水質の改善を目指し、「えひめAI」の普及・利用促進に努める。
【効果】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プールの汚れを楽に落とすことができる。</li> <li>・トイレの臭いが消える。</li> <li>・排水口のぬめりが取れる。</li> </ul>

2 実施期間

令和 4 年 4 月 13 日 ～ 令和 5 年 3 月 31 日  
 (計画期間 3 年中 2 年目)

3 実施場所

神島協議会倉庫及び各地区集会所

4 活動に関わった人数・団体

○総人数： 270 人（ア＋イ）  
 （内訳）企画運営に関わった人数： 10 人（ア）  
 その他関係人数（当日参加者等）： 260 人（イ）  
 ○団 体： (団体名) 地域住民, (団体名)   
 (団体名), (団体名)

5 実施内容

・「えひめAI」を協議会での一次培養、13地区での二次培養で隔月19500(年間117000)を培養し、各家庭で使用し、環境浄化に努める。年2回小学校・他(8件)へプール清掃用で年間6400販売する。

6 決算額

322,870 円（うち交付金分 272,000 円）

7 活動実施による成果及び課題

【成果】	神島側の水路の水質が徐々に改善されている。 小学校への配布分はプールの汚れが楽に落ちると引き続き利用をいただいている。
【課題】	小学校でえひめAIの効能等の講演を実施したが、新型コロナウイルス感染防止のため、なかなか作り方について携わってもらえないので、落ち着いたら計画をしたいと思っています。

様式第 2 5 号（第 5 条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書

協議会名 神島まちづくり協議会

活動No	1
活動名	「えひめAI」の普及・利用促進

【収入の部】

(単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
市交付金	① 272,000	272,000	0	当該年度分
その他収入	16,000	50,870	△ 34,870	
えひめ売払い収入	16,000	15,000	1,000	小学校・他 8件
積立金		35,870	△ 35,870	
			0	
計	288,000	322,870	△ 34,870	

【支出の部】

(単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
報償費	0	0	0	別紙「出納簿」のとおり
旅費	0	0	0	〃
需用費	288,000	322,870	△ 34,870	〃
役務費	0	0	0	〃
使用料及び賃借料	0	0	0	〃
備品購入費	0	0	0	〃
0		0	0	〃
0		0	0	〃
			0	
			0	
計	288,000	322,870	△ 34,870	決算額のうち市交付金分 ② 272,000

市交付金の余剰金 ①－② 0 円

市交付金の余剰金のうち

次年度繰越額 ③ 0 円 返還額 ④ 0 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

# 出 納 簿

交付金区分                      活動交付金

活動名                      「えひめAI」の普及・利用促進

費目	需用費	消耗品費
----	-----	------

No.                      1                      ↑ドロップダウンリストから選んでください。

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	4	4	13	ビッグ	ヨーグルト・納豆	3,404	3,404
2		6	7	ビッグ	ヨーグルト・納豆	3,177	6,581
3		8	8	ビッグ	三温糖・ヨーグルト・納豆	31,527	38,108
4		8	25	セリア	ホワイトボードシート・他	1,320	39,428
5		9	12	ユーホー	水缶	6,245	45,673
6			12	カネカ食品	イースト菌	42,120	87,793
7			12	ビッグ	ヨーグルト・納豆	3,177	90,970
8		10	12	ビッグ	三温糖・ヨーグルト・納豆	31,527	122,497
9			13	ユーホー	水缶	3,872	126,369
10		12	6	ビッグ	三温糖・ヨーグルト・納豆	44,584	170,953
11	5	1	25	ビッグ	三温糖	15,357	186,310
12		2	6	ビッグ	三温糖・ヨーグルト・納豆	44,584	230,894
13			8	カネカ食品	イースト菌	42,120	273,014
14			18	ユーホー	ヒーター	36,190	309,204
15		3	22	ビッグ	三温糖・ヨーグルト・納豆	13,666	322,870
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No.1 小 計						322,870	

# 自己評価シート

(令和 4 年度)

No. 1

協議会名	神島まちづくり協議会
活動名	「えひめAI」の普及・利用促進

活動目的	家庭から排水される水質の改善を目指し、「えひめAI」の普及・利用促進に努める。
実施内容	・「えひめAI」を協議会での一次培養、13地区での二次培養で隔月1950ℓ(年間11700ℓ)を培養し、各家庭で使用し、環境浄化に努める。年2回小学校・他(8件)へプール清掃用で年間640ℓ販売する。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動の目的・効果を地域のみinnで共有することができたか。	3
	活動に参加するinnで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてinnで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	2
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
神島側の水路の水質が徐々に改善されている。 小学校への配布分はプールの汚れが楽に落ちると引き続き利用をいただいている。	小学校でえひめAIの効能等の講演を実施したが、新型コロナウイルス感染防止のため、なかなか作り方について携わってもらえないので、落ち着いたら計画をしたいと思っています。

### 今後の活動の方向性・改善策

「えひめAI」の利用・促進を図り、ため池等の水質改善に努める。  
小学生に実際に「えひめAI」を作製してもらい、効果を認識していただき将来の担い手の育成に努めたい。

様式第24号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書

協議会名 神島まちづくり協議会

活動No	2
活動名	親子ふれあいサロン
前年からの繰越金	

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	就学前の幼児、特に幼稚園・保育所・こども園に通園していない幼児とその父母を対象に、親子の触れ合い遊びを通じての交流、及び情報交換をすること。
【効果】	地域の親子・他の幼児とのふれあいの場を提供する事ができる。

2 実施期間

令和 4 年 4 月 6 日 ～ 令和 5 年 3 月 31 日  
 （計画期間 1 年中 1 年目）

3 実施場所

神島公民館 福浦公園 青空認定こども園

4 活動に関わった人数・団体

○総人数： 131 人（ア＋イ）  
 （内訳）企画運営に関わった人数： 32 人（ア）  
 その他関係人数（当日参加者等）： 99 人（イ）  
 ○団体： （団体名） 愛育・栄養委員 ， （団体名） 社会福祉協議会神島内支部  
 （団体名） 0歳から就学前の乳幼児と保護者 ， （団体名） 民生主任児童委員

5 実施内容

- ・「はじめまして」出前講座で子どもの病気・予防接種・子育てのヒントをもらい、親子ふれあい遊びをする。
- ・青空認定こども園の「夏まつり」に招待されゲームを楽しむ。
- ・土曜日、福浦公園の広場で小学生、こども園に通う子ども、未就園の子どもと戸外遊びをする。
- ・日曜日、クリスマス会で大型紙芝居を見たり子ども同士は一緒に遊んだりした。サンタクロースからのプレゼントとメッセージをもらう。

6 決算額

26,865 円（うち交付金分 26,865 円）

7 活動実施による成果及び課題

【成果】	・コロナ感染症が終息はしていなかったが状況に応じて注意工夫しながら4回の実施ができてよかった。
【課題】	・新しく生まれた子どもや引っ越してきた家族の皆さんを誘って参加してもらい、地域の中でみんなで活動するきっかけを作っていきたいと思う。 ・コロナが終息したら保護者同士の交流もしっかりできるようにしたい。

様式第25号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書

協議会名 神島まちづくり協議会

活動No	2
活動名	親子ふれあいサロン

【収入の部】

(単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
市交付金	① 60,000	26,865	33,135	当該年度分
その他収入	0	0	0	
			0	
			0	
			0	
計	60,000	26,865	33,135	

【支出の部】

(単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
報償費	6,000	3,294	2,706	別紙「出納簿」のとおり
旅費	0	0	0	〃
需用費	49,000	19,771	29,229	〃
役務費	5,000	3,800	1,200	〃
使用料及び賃借料	0	0	0	〃
備品購入費	0	0	0	〃
0	0	0	0	〃
0	0	0	0	〃
			0	
			0	
計	60,000	26,865	33,135	決算額のうち市交付金分 ② 26,865

市交付金の余剰金 ①-② 33,135 円

市交付金の余剰金のうち

次年度繰越額 ③ 0 円 返還額 ④ 33,135 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

# 出 納 簿

交付金区分 活動交付金

---

活動名 親子ふれあいサロン

---

費目 報償費

---

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	4	7	9	ハピーズ	7/15こども園夏祭りお礼 菓子	1,620	1,620
2		11	30	ハピーズ	12/4クリスマス会サンタお礼	1,674	3,294
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No.1 小 計						3,294	



# 出 納 簿

交付金区分 活動交付金

活動名 親子ふれあいサロン

費目	需用費	消耗品費
----	-----	------

No. 1 ↑ドロップダウンリストから選んでください。

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	4	5	12	ダイソー	風船	440	440
2		10	25	ユーホー	電池・ブルーシート	2,400	2,840
3		10	23	セリア	外遊び材料	990	3,830
4		11	28	エディオン・ダイソー	ラベル・紙袋	2,422	6,252
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No.1 小 計						6,252	





# 自己評価シート

(令和 4 年度)

No. 2

協議会名	神島まちづくり協議会
活動名	親子ふれあいサロン

活動目的	就学前の幼児、特に幼稚園・保育所・こども園に通園していない幼児とその父母を対象に、親子の触れ合い遊びを通じての交流、及び情報交換をすること。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「はじめまして」出前講座で子どもの病気・予防接種・子育てのヒントをもらい、親子ふれあい遊びをする。</li> <li>・青空認定こども園の「夏まつり」に招待されゲームを楽しむ。</li> <li>・土曜日、福浦公園の広場で小学生、こども園に通う子ども、未就園の子どもと戸外遊びをする。</li> <li>・日曜日、クリスマス会で大型紙芝居を見たり子ども同士と一緒に遊んだりした。サンタクロースからのプレゼントとメッセージをもらう。</li> </ul>

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動の目的・効果を地域の人みんなで共有することができたか。	2
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	4
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	2
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	2
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	4
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	4
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

<b>活動の成果</b> ・コロナ感染症が終息はしていなかったが状況に応じて注意工夫しながら4回の実施ができてよかった。	<b>現状と課題</b> ・新しく生まれた子どもや引っ越してきた家族の皆さんを誘って参加してもらい、地域の中でみんなで活動するきっかけを作っていききたいと思う。 ・コロナが終息したら保護者同士の交流もしっかりできるようにしたい。
<b>今後の活動の方向性・改善策</b> ・平日行う未就園親子の交流の際には、外部の子育て支援機関などをお願いをして、専門的なヒントやアドバイスをもらったりしていきたい。 ・土曜日・日曜日に開催して、就園している子どもや小学生との交流をより充実していきたい。	